



東北公益文科大学

Tohoku University of Community Service and Science

ってどんな大学？



市内にある唯一の大学、東北公益文科大学(以下、公益大)。高校卒業とともに進学などで地域を離れる人が多い本地域において、多くの学生がいる大学の存在はとて大きいものです。幅広い学びの機能を備えている公益大は、庄内に住んでいるかたにとっては、実家から通える最も身近な大学です。

そんな貴重で恵まれた環境で学べる公益大をもっと知ってもらうために、さまざまな特徴を紹介します。

☎ 企画調整課 企画調整係 ☎26-5704

広く学び、自身の価値を高める

公益大は「公益」を冠する大学として、開学から24年目を迎えますが「公益」の重要性はますます高まっています。

現在、持続可能な地域づくりや精神的な豊かさを示すウエルビーイングが重視されています。また国連加盟国が達成に向けて取り組んでいるSDGsにおいて「誰一人取り残さない」社会の実現を目指しています。

これらは公益の実現に他ならず、本学が開学以来取り組んできたことでもあります。

公益大には6つのコースがあり、特定のコースを選択しますが、他コースの科目も幅広く学ぶ設計になっています。幅広い視点を持つことで社会の問題を多面的にとらえ、立場の異なる人々の考えを理解し、解決に向けて連携していくことができる人材を育成することをねらいとしています。

本学は学修者中心の大学を標榜し、学生の皆さんにとってプラスになる改革を進めています。



東北公益文科大学 学長
神田 直弥 氏

いち早く導入したクォーター制(4学期制)により、中長期の留学に行きやすくなりました。改革に積極的に取り組む大学の重点的に支援する文部科学省の「私立大学等改革総合支援事業」も3タイプ選定されていますが、これは全国の私立大学で8位タイの実績です。

大学進学を考えている皆さんへ

大学への入学はゴールではなくスタートです。大学生活の送り方により、成長の度合いは大きく変わります。公益大は小規模な大学ですが、地域との結びつきが強く、学内外で学生の皆さんが活躍するチャンスが数多くあります。取り組んでみたいと思ったときに連携できる地域の方々やサポーターをする教職員がいる。これが本学の強みであると思います。

4年間を有効に活用し、自分の価値を高めていくことができます。本学に来ていただければそれが確実なものになるはずです。

○ 公益大で学べるコースの紹介

地域福祉コース

社会福祉士を目指すカリキュラムを軸としながらも、他分野に関する学びも取り入れ、関心ある課題の探究、学修を進めています。

学びの特徴

1人の学生に対し3人の教員が指導する丁寧な対話型トレーニングのほか、実践的な課題提供や学習指導など地域全体で学生を支援・教育する体制が特徴です。

学びの成果

病院や行政など、さまざまなフィールドで活躍する社会福祉士の国家資格を持つソーシャルワーカーや、地域共生社会を推進する人材を輩出しています。

社会福祉士
国家試験
合格率

新卒合格率
78.6%

(令和6年2月実施)

※これまで174人の
社会福祉士を輩出

社会福祉士とは

児童相談所、病院、行政の福祉部署などに在籍し、子どもから高齢者まで、多様な人々の生活を支え、課題解決に向けて相談支援などを行う国家資格です。

社会福祉士養成課程

公益大では、平成17年の養成開始以来、一貫して現場実習と綿密な対話による指導を重視し、人々や地域社会と協働できる、次代を担う社会福祉士の養成に取り組んでいます。



- POINT 01 現場×実習生×教員で社会福祉士像を明確に
- POINT 02 複数指導体制で学生一人一人の学びをサポート
- POINT 03 学生一人一人に合った国家試験対策

社会福祉士の資格を取得した後、大学院に進学してスクールソーシャルワーカー教育課程修了を目指す道も！

INTERVIEW

手厚いサポートの中で安心して学べる



酒田市職員
公益大卒業生
同大学院修了生
よこやま むつき
横山 夢月さん

公益大を選んだきっかけ

母の影響で小さいころから福祉やボランティアなどに触れる機会が多かったので、自然と福祉に関して興味を持っていました。高校でも福祉に関して学び、

介護福祉士の資格を取得したので、卒業したら資格を生かして就職しようと考えていました。

ところが先生が「あなたなら大学に行ってみても、面白いことができるんじゃない」と進学を勧めてくれたんです。その先生が社会福祉士の資格を取得されていたので、自分も社会福祉士を目指してみようと思えました。公益大で社会福

祉士の資格を取得できることを知り、オープンキャンパスに3回参加して進学を決めました。

進学を考えている人に向けて

公益大は、自由でありつつも、地域のいろんな方々に支えられている大学だなと感じました。守られているというか、安心感がすごくあるなど日頃から感じていました。社会福祉士の実習は少し大変でしたが、関わる地域の人たちは優しく受け入れ支援してくれるし、何かしたいと思ったときも、周りにいろいろ提案してくれる先生方がいる。こういった環境が公益大の強みかなと思います。

私はずっと、子どもや学校などに関わる福祉的なサポートをしてみたいと考えていたので、スクールソーシャルワーク教育課程がある大学院へ進みました。今はその学びを生かし、酒田市でスクールソーシャルワーカーとして働いています。将来、福祉関連の仕事につきたいと考えている人は、ぜひ公益大で学んでほしいと思います。



国際教養コース

地域と世界を結びつけ、交流を促進し、地域の国際化を進める人材の育成に力を入れています。

学びの特徴

語学は外国語を母語とするネイティブ教員から学ぶほか、専門科目は原則として英語で、少人数のクラスで学びます。また海外留学支援が手厚く、海外インターンシップなどの機会も充実しているのが特徴です。

学びの成果

海外留学で語学スキルの向上や幅広い視野を養うことができ、そこで培った知見を生かした職種へ従事する卒業生が増えています。

国際交流協定締結大学

国名/地域名	大学名
アイルランド	コーク大学
アメリカ	クレイトン大学
	セントラルコネチカット州立大学
	オハイオウエズリアン大学
オーストラリア	ビクトリア大学
	西オーストラリア大学
カナダ	リジャイナ大学
	ビクトリア大学
中国	山東師範大学
	東北林業大学
	吉林財経大学
台湾	世新大学

海外留学

公益大では、海外に出て語学力や異文化コミュニケーション力を磨く短期・中期の留学を推奨しています。

短期語学留学

英会話や留学の目的を明確にする研修を全3回行い、万全の準備で留学に挑みます。

【サポート】

- 費用の最大3分の2を助成
- 渡航までの学習や生活面の事前研修を実施

中長期留学

1年を4学期に分割するクォーター制の導入により、中期留学に参加しやすくなりました。さらに、在学期間中に2か月〜1年間の中長期留学を希望する学生には、費用面やカリキュラムの制度面での支援体制を整備しています。

【サポート】

- 留学期間中の学納金負担を大幅軽減
- 留学先での単位を公益大の単位として認定
- 中長期留学をしても4年間で卒業できる体制を整備



英語が学べる環境を求めて



東北公益文科大学
4年
及川 龍之介 さん
おいかわ りゅうの すけ

公益大を選んだきっかけ

英語が学べる大学を探していたところ、進路指導の先生から公益大はどうか、と提案していただきました。「国際教養コースがあり留学もできる！」これが公益大との出会いです。留学への支援制度や公益大独自の奨学制度などが充実していることもあり、地元の岩手か国公立の大学でないとなめだと言っていた家族も納得してくれました。

海外留学で得たもの

留学先はアイルランドのコーク大学で、各国から留学生が集まります。最初は片言の英語でのコミュニケーションでしたが、趣味やスポーツの話などですぐに打ち解けることができました。

留学先のクラスで日本人は私だけだったので、初めはとても

心細かったのですが、逆に一人だったからこそ現地で濃いコミュニケーションをとることができたのだと思います。今でも各国から集った仲間と過ごした時間は、大切な思い出であり宝物になっています。

また留学先で起こった二つのアクシデントも忘れることができません。一つはクレジットカードをなくしてしまったこと。もう一つは飛行機の乗り換えで預けた荷物が届かなかったことです。こうした海外での絶望的とも思えるトラブルを乗り越えた経験も、語学力の向上につながったのかなと思っています。同時に些細なことに動じない強い心も身に付きました(笑)。

留学で得たものを大切にし、卒業後も大好きな英語を生かせる職に就きたいと思っています。



INTERVIEW

他にもさまざまな
内容を学べる4つの
コースがあります

経済・経営コース

市場経済やマーケティング・経営戦略などの企業経営をはじめ、会計・心理・環境を含めた多様なアプローチで知識を修得するコースです。

政策コース

法学、政治行政、公共政策の分野を幅広く横断する学びを通して、社会の仕組みや政策について理解するコースです。

観光・まちづくりコース

観光、暮らし、都市・農山漁村再生、自然環境の視点から魅力ある地域づくりを学び、コミュニケーション力、発信力、批判的思考力などのスキルを実践的に身に付けるコースです。

メディア情報コース

情報処理とデータ分析の基礎から始め、公益性の高いオープンシステムを活用しつつ、自らもクリエイターやデータサイエンティストとして社会に参画するための知識とスキルを学ぶコースです。

奨学制度

公益大では独自の奨学制度を多数設け、学費の負担を軽減できるように強力にバックアップしています。

海外短期語学留学奨学助成制度

語学や資質の向上を目的とした留学を行う学生に対し、語学検定試験の成績に応じて費用を一部助成しています。

兄弟・姉妹入学時の授業料免除制度

世帯・家計を一にする兄弟・姉妹が同一期間に大学に在籍する場合、後に入学した者の年間授業料の半額を免除します。

優秀学生奨学金制度

入学試験の成績による奨学生以外が対象で、年度成績が最上位の学生に奨学金10万円を給付します。

入学試験の成績による奨学制度

入学試験時の成績に応じた各種奨学制度もあります。詳しくは同大学ホームページを参照してください。



▲学費・奨学制度

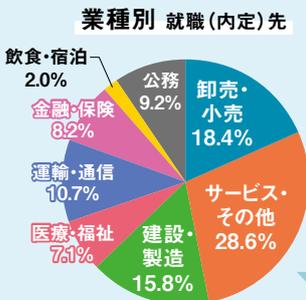
就職のサポートも万全

「キャリア開発センター」

入学当初から進路選択にスムーズに取り組めるよう、充実したサポート体制を組んでおり、学生一人一人のニーズに応じたきめ細かな支援を行っています。

卒業後の進路状況

(令和5年度卒業生)



オープンキャンパス

日時／9月22日(祝)、10月20日(日)午前10時～午後3時(受け付けは午前9時30分)

- 対象／高校生と保護者
- 特典／無料ランチチケット、公益大オリジナルグッズ
- 申し込み／ホームページ内申し込みフォームから
- 山形県内無料送迎バスを運行します(米沢、赤湯、山形、天童、寒河江。9月のみ)。
- 8月4日(日)の夏季オープンキャンパスへの参加は同大学ホームページを参照してください。



▲オープンキャンパス

社会人のかたもどうぞ

公益大は、地域に開かれた大学です。社会人選抜としての入学、履修証明プログラムの履修のほか、誰でも参加できる公開講座(FORUM21、共創カフェ)を幅広いテーマで開催しています。図書館やカフェテリアなど、ぜひ公益大に足を運んでみてください。

公立化・機能強化の推進

公益大の公立化・機能強化を検討する山形県知事と庄内地域2市3町の首長による会議が令和6年6月7日と7月22日にオンラインで開催されました。

会議では「設立団体の考え方」「財政負担のあり方」「機能強化の方向性」について議論し、首長による合意に至りました。また手続きなどが順調に進むことを前提に、令和8年4月の公立化を目指すことに合意しました。

今後は公益大も交え、山形県と庄内地域2市3町の首長とともに8月上旬を目途に基本合意書の取り交わしを行う予定です。



▲協議経過 県ホームページ